

感染性胃腸炎を 防ごう！

感染性胃腸炎は、吐き気、おう吐、下痢及び腹痛を主症状とします。
原因となる病原体は細菌、ウイルス、寄生虫など様々です。
健康を守るために、日頃の予防を心がけましょう。



まずはこれを徹底！

1 石けんと流水で手洗い (特にトイレ後、食事前、調理前)



2 食品は十分に加熱し、 生や加熱不足に注意



3 手すり、ドアノブ、 調理器具は消毒



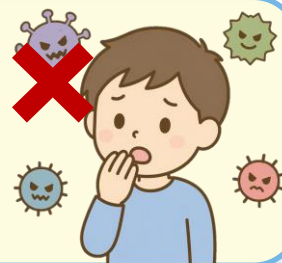
4 症状があれば 医療機関を受診



ポイント



- ✓ **口から体内に病原体を入れない**
- ✓ **家族や周囲の人に症状がある時は特に注意**



*この情報に関するお問い合わせ先：群馬県衛生環境研究所

TEL: 027-232-4881

E-mail: kenkokikikanri-c@pref.gunma.lg.jp

おう吐・下痢がある人が出たら

1 おう吐物やふん便は適切に処理する

- ✓ 使い捨ての手袋やマスク、ビニールエプロンを使用する
- ✓ 対象物によって消毒方法を使い分ける

塩素系漂白剤（次亜塩素酸ナトリウム）

トイレの便座、漂白可能な下着やタオル、シーツ等

煮沸熱湯

色柄物の衣類、金属製の食器等

- ✓ 処理後は石けんで手洗いをする



2 水分摂取を行う

- ✓ 少しずつこまめに飲む

※一度に大量に摂取するとおう吐することがある



回復後も注意！

症状がなくなった後も、1週間～1か月程度は
病原体が体内から排出される可能性があります。

回復後も、手洗いや消毒等の対策を続けましょう。



ご案内

正しい手洗いの手順、嘔吐物処理の手順については
以下ホームページ等をご確認ください



群馬県HP
「感染性胃腸炎」



群馬県HP
「手洗いをしましょう」



群馬県HP
「嘔吐物の処理方法」



YouTube
「施設や家庭でできる感染性胃腸炎対策
～嘔吐物処理の手順～」



*この情報に関するお問い合わせ先：群馬県衛生環境研究所

TEL: 027-232-4881

E-mail: kenkokikikanri-c@pref.gunma.lg.jp